

# 森林×脱炭素

## チャレンジ

### 2022

2050年カーボンニュートラルの実現に貢献する企業等が支援をして行った「伐って、使って、植える」の取組を顕彰します！

募集期間

2022.2.18 (金)

2022.4.8 (金)

## 概要

### 募集内容

令和2年及び令和3年の間に企業等が支援をして行った森林整備に関して、以下の2つの点に着目して募集します。

### 01 整備した森林のCO<sub>2</sub>吸収量

企業等が支援をして整備を行った森林が、**1年間に吸収したCO<sub>2</sub>量(※)**を確認します。

※令和3年12月27日発出の林野庁長官通知に記載された算定方法に基づき、申請者が算定します。

※各都府県で実施されている独自のCO<sub>2</sub>吸収量の認証制度等で算定された吸収量も含まれます。

### 02 森林整備の取組内容

森林整備の具体的な取組内容について、以下に示す視点に基づいて審査を行います。

- 森林の循環利用に貢献しているか
- 山村地域の振興に貢献しているか
- 森林の有する公益的機能の発揮に貢献しているか

### 応募資格

応募者は、支援をして森林整備を行った企業等です。

応募申請書が受理された応募者を、

**グリーンパートナー**として林野庁HPで紹介します！

### 顕彰内容

森林整備に係るCO<sub>2</sub>吸収量と取組内容を総合的に踏まえ、特に優れた取組をグランプリ（農林水産大臣賞）として1件選定します。

また、優秀賞（林野庁長官賞）として9件以内で選定します。

## 応募のメリット

メリット  
01

マークで自社の取組をPR!

森林整備を通じて脱炭素に貢献する証として「グリーンパートナーマーク」をPRにご使用いただけます。



※イメージ

メリット  
02

林野庁が皆さまの取組を発信!

各応募者のCO<sub>2</sub>吸収量や取組内容について、森林・林業白書や林野庁HP、BUZZ MAFF、SNS等を通じ広く発信します。



メリット  
03

林野庁内に木製銘板を掲示!

さらに、グランプリ・優秀賞の受賞者は、林野庁庁舎内に応募者名とCO<sub>2</sub>吸収量の木製銘板を設置します。

D ● 社 森林組合 XX t-CO <sub>2</sub>	C ▲ 株 山林 株式会社 XX t-CO <sub>2</sub>	B ■ グ 林業 グループ XX t-CO <sub>2</sub>	A ◆ 協 森林組合 会 XX t-CO <sub>2</sub>	2022 チャレンジ
--	---	---	--	---------------



適切に整備・保全された森林は、**SDGs**の達成に貢献します！

本顕彰事業の実施要領など詳細はこのQRコードからご覧いただけます。



<担当> 林野庁 林政部 企画課 (03-3502-8036)